



平成30年度 第1回
北栄町社会教育委員会・公民館運営審議会 会議録

開催期日	平成30年5月16日(水)			
開催場所	北栄町中央公民館大研修室			
開会時刻	午後1時30分			
出席委員 (12人)	岡本雅子	松浦靖明	砂原智香(代理鹿島)	磯江沙織
	宮川美貴子	大西博	山根和夫	中江人美
	三村章雄	清水武	小林幸子	玉木純一
事務局出席者 (7人)	別本教育長	杉本課長	前田室長	松尾室長
	友定館長	永田理事長	荒川事務局長(代理山根)	
書記	寺方			
1 開会	事務局杉本課長の司会進行で開会。			
2 あいさつ	<p>教育長あいさつ</p> <p>本日は平成30年度第1回社会教育委員会兼公民館運営審議会にお忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。そしてこの4月から向こう2年間、この委員会、審議会の委員をお受けいただきまして誠にありがとうございます。お忙しい時分とは思いますがぜひ、北栄町の社会教育のためにご意見いただければと思います。北栄町では平成27年度の法改正に伴い、教育大綱というものを作りました。そのなかで「住みたくなる町北栄町」というものを目指しています。町民のみなさんが住みよくなる、またよそからも来たくなるというようにいろいろな事業を進めて参りたいと思いますのでぜひ社会教育委員のみなさんには社会教育に関して計画を企画したり、立案したりなどどうか忌憚のない意見を出していただきますようよろしくお願いいたします。</p>			
3 定足数の確認	全員出席。半数以上の出席者があることを確認し、公民館条例施行規則第4条により会議が成立することを報告。			
4 自己紹介	全員の自己紹介			
5 委員長・副委員長の互選	委員長 三村章雄 副委員長 山根和夫			
6 議事録署名委員	委員長の指名により 磯江沙織 委員 ・ 中江人美 委員となる。			
7 報告事項	(1) 社会教育委員・公民館運営審議会委員の役割、年間スケジュールについて			
杉本課長	事務局から、(1)については県社会教育課福田社会教育主査に来ていただいたの説明を予定しております。なお福田主査は別の会が終わられてからこちらに来られるということなので、到着次第説明させていただきます。			
	(2) 社会教育関係事業計画について(資料別冊)			
杉本課長	施策の体系、重点施策について説明			
	以下、重点施策と主要な事業を中心に説明			
前田室長	社会教育事業(P.39～)、文化振興・文化財保護事業(P.41～)社会体育事業(P.43～)について説明			
松尾室長	人権教育事業について説明(P.44～)			
友定館長	中央公民館事業について説明(P.46～)			
杉本課長	(妻由館長が所用で欠席のため杉本課長が代理で説明) 図書館事業について説明(P.48～)			
永田理事長	中央公民館大栄分館事業について説明(P.50～)			
山根代理	北栄スポーツクラブ事業について説明(P.51～)			
議長	ただいまの計画について質疑を受けたいと思います。 教育大綱から…なし 社会教育事業について…なし 文化振興・文化財保護事業について…なし 人権教育の推進について…なし 公民館活動について…なし 図書館活動について			

議長	図書館活動の読書通帳のPRとして、なにか考えているか？
杉本課長	来月号の町報で紹介する予定。そのほか様々な広報機関を使ってPRしていきたいと思っている。
議長	中央公民館大栄分館事業について質疑…なし 北栄スポーツクラブ事業について…なし それでは報告事項(2)社会教育関係事業計画については以上を持ちまして終了とします。
杉本課長	福田社会教育主査が到着されたので(1)社会教育委員・公民館運営審議会委員の役割について説明をお願いします。
福田社会教育主査	(別冊資料)「社会教育委員の責務について」をもとに説明
議長	ご意見、ご質問があれば
松浦委員	先ほどの説明の中で学校だけでは中々できない、地域と協働で進めていく必要があるというのが課題としてあるという話だった。 北栄町では平成33年を目標にコミュニティスクールという形を立ち上げられようとしているが、県としての施策はあるか？
福田主査	今年度、委員会を県のほうで立ち上げて推進をしようとしている。支援については、経費は市町村の三分の一持ち出しだが、県の推進事業を使ってもらうよう後押しをしていく。研修会もやっていく予定。 学校向けだけではなく、地域の方向けのコミュニティスクールの説明のパンフレットもつくろうと思っている。
松浦委員	対応としては連携職員の増員をお願いするといいいのではないかと
福田主査	中々難しい。平成32年度に今までの社会教育主事から社会教育士というライセンスが取得できる形に変更になり、岡大、広大でその研修を受けることができる。経費も出るのでも県として後押しをしたい。
議長	その他質問はありますか？(なし) 後日でもいいのでご意見ご質問があれば言っていたいで、中身のある社会教育委員会にしていきたい。
	(3) その他…なし
8 協議事項	(1) 今年度の社会教育事業への関わりについて
前田室長	家庭教育12か条、6:30運動、朝の元気配達便について。平成29年度に生活アンケートを実施したが、家庭教育12か条、6:30運動についての認知度が30%ほどしかいなかった。こうしたらもっとみなさんに知っていただけるのでは？よくなるのでは？というご意見があればいただきたい。 それから、生涯学習出前講座について昨年は65回、1,500人の方に利用していただいたが、利用者が固定化してきてしまっている。新しい方に開拓していきたいし、いろんな方に使っていただきたいのでPRの方法などもこうしたらいいのではというご意見などあればいただきたい。 続きまして通学合宿について。今年度の新規事業として計画しているが、子どもたちの成長を見ていただけるいいチャンスだと思うので、この活動にぜひ社会教育委員のみなさんにも参加していただきたい。こんな時間なら、こんなことなら関われるよということがありましたらぜひ関わっていただきたい。まずは通学合宿のキャッチフレーズを考えるとところから活動に参加していただきたいので、なにかご意見ありましたら。
議長	提案、アイデアなどありましたら
松浦委員	家庭教育12か条、非常にいいものだと思うが、一年間の12か月と12か条がダブってしまつて時々混乱してしまうときがある。
前田室長	4月は〇〇、5月は〇〇というように統一することについて課の中で検討していく。
松浦委員	そうしていただくと非常にありがたい。
議長	出前講座についてですが、これは団体内での研修に利用してもらうという講座か？
前田室長	町に勤務や通学などされているおおむね6人以上のグループであれば利用できる。町のほうから派遣して…という形になる。
議長	利用された方のコメントなどを町報にのせるなどしたら利用者の増加、PRにつながるのではないかと？もし、家庭でも利用できるということなら我が家でも…という利用につながるのではないかと。老人クラブなどの団体のイメージがどうしても強いので…

杉本課長	実際に玉木委員が出前講座に講師として出ているので現場の声を聞かせていただけたら…
玉木委員	地域のいきいきサロンなどに出ることが多い。高齢者だけでなく子どもから高齢者までOKなので利用していただけたらと思う。利用は年々広がってきているのかなと思う。口コミも重要だと思う。ただ、パンフレット（資料）の内容に違っているところがあるので、訂正が無いかの確認を毎年一回でもされたらどうか。
前田室長	確認します。
議長	通学合宿のキャッチフレーズがあればご意見お願いします。
松浦委員	わくわく感があればいいと思うが、ワクワクはわくわく北条・わくわく大栄と中学校の体験学習で使っている言葉なので重複するかなと。 言葉としては期待感があるといいと思う。それから学校との連携もさることながら、社会体育との連携もしていけないとせっかく楽しみにしているのに、この日は社会体育があるから通学合宿に行けないという子どもも出てくるという事も前の職場ではあったので、この期間は申し訳ないけども社会体育はお休みすると、そういうことがもし申し入れることができるのなら通学合宿に集中して参加することができるのではないかとと思う。
議長	ありがとうございます。いい提案でした。
小林委員	たのしいな、うれしいなというのがないと子どもたちにわくわく感がでていいのではないかと
議長	ありがとうございます。そのほうが目を引くかもしれません。
宮川委員	通学合宿中は、夕食や朝食も子どもたちが？（作る？）
前田室長	はい。基本は子どもたちにさせたいがすべて任せると時間がないので、ボランティアの方に補助をしていただきたいと思います。
鹿島代理	健康増進センターは入浴できたか？
前田室長	北条はサンテリオンさん、大栄はセラトピアさんに入浴についてお借りできるようお願いしている。協力いただけるというお話をいただいている。
鹿島代理	ボランティアにPTAとあるが子どもも参加して自分も参加するとなると子どものわくわく感が消えてしまうのではないかと…？
前田室長	子どもさんとは別の学校のほうに参加していただければ別の学校の様子も知れていいのではないかと。
議長	そのほか意見…なし 後日でもご意見があれば、生涯学習課へお願いします。
	(2) その他について
前田室長	今回、三村会長のほうに再任という事でお世話になりますが、社会教育委員としてあて職で放課後子ども総合プランの運営委員もしていただいている。そのほかにも青少年の会にも出ていらっしゃいますし、放課後子ども総合プランは会長さんでないといけないわけではなく社会教育委員さんであればなたでもなっていたらいいので、もし代わりに…という方がいらっしゃいましたらと考えておりますがいかがでしょうか？
杉本課長	会の回数？
前田室長	2回です。
	立候補がないため三村委員長の再任となる。
9 その他	
前田室長	宮川美貴子委員の表彰について報告（東伯郡社会教育協議会表彰）
鹿島代理	一点、先ほどの福田主査の話にも通じますが学校教育と社会教育との境目の話になりますが、そのあたりの話を少しさせてください。 実はこの四月から、大栄小学校では長年続いておりました黒ぼく太鼓を指導しておられた先生がいなくなられたので黒ぼく太鼓ができなくなってしまったということがありました。地域のなかで誰か指導者がいないかなと今声をかけているところです。学校の先生が指導するという事になるとその先生の負担にもなってしまう、ということもあり困っている状況というお声をうかがっております。 また黒ぼく太鼓以外にも、小体連以外のスポーツ活動についても学校のほうに多大な支援、参加をいただいています。PTAとしてはすごく助かっているのですが、今回陸上の郡体にあたる部分をスポーツクラブで見ましようかという住み分けをやっていくが、どうしても限界があっけてしまいます。学校に負担がかかる部分と地域で支えきれない部分があり、どうしたものだろうか？というのが喫緊の課題ではないかがあります。社会教育の範囲としてどこまでできるのか？いろいろな課題が実は目に見えないところで眠っているのもまた検討、進めていただければと思うのでよろしくをお願いします。

議長	<p>今後の課題としての提案でありましたが、小学校の活動の中で学校が関われない部分や社会教育との はざまの部分があるということでした。今後検討をという事でありましたがみなさんの中でこの場で ご意見があれば聞きますが、なければまた解決するようにご意見ご提案いただければと思います。 ちなみに学校の方でたとえば責任共有というかどこまではどの責任というのは決まっていますか？</p>
鹿島代理	<p>基本的には小体連というのは小学校でされる大会なのでこれは小学校行事としてあります。それ以外 の親御さんから放課後の練習だとかお子さんをお預かりして出られる大会については、学校の方で振り 替えなどの対応もして先生が引率等をされているというのが今の現状です。</p>
議長	<p>そのあたり細かいことはまた事務局のほうに提案などしていただいて、今後の課題として取り組んで いきたいと思います。</p>
	<p>9 その他についてなにかご意見あれば…なし</p>
杉本課長	<p>今日はいろいろご意見をいただいてありがとうございました。通学合宿など新たなことにもいろいろ 取り組みをしているので、また事務局のほうからみなさんに、それぞれの得意分野でできる形で協力の お願いをしたいと思っています。決して強制ではありませんので、先ほどの福田主査のお話にもありま したがそれぞれの生活プラス1という感覚でみなさんに関わっていただきたくてありがたいと思いま す。 地域や物事のあり方が変わってきているので町全体で考えて、再検討していくことが重要だと思いま す。 住民のみなさんと意見交換していかなければならない部分もあると思います。今日は様々な問題提起 をしていただきました。新しい時代でも北栄町が生き生きと暮らせる町であるようになっていけたらと 思うのでご協力の方お願いします。</p>
10 閉会	<p>それでは長い時間ありがとうございました。以上を持ちまして平成30年度第1回北栄町社会教育委 員会兼北栄町公民館運営審議会を終了とします。ありがとうございました。</p>
閉会時刻	<p>午後3時21分</p>
	<p>上記のとおり相違ございません。</p>
議事録署名委員	<p>石江 沙織 </p>
議事録署名委員	<p>中江 人美 </p>